

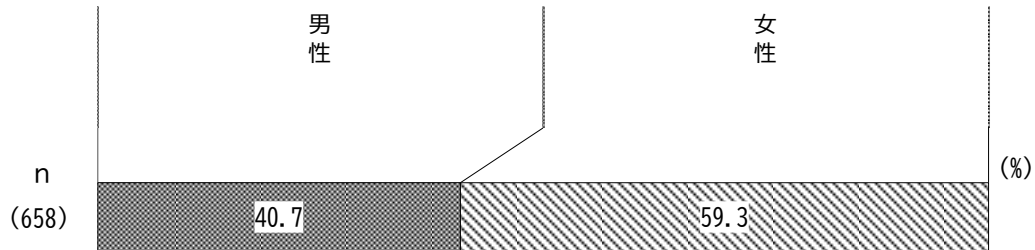
## 第4章 単純集計結果（在宅介護実態調査）



## 1. 対象者属性

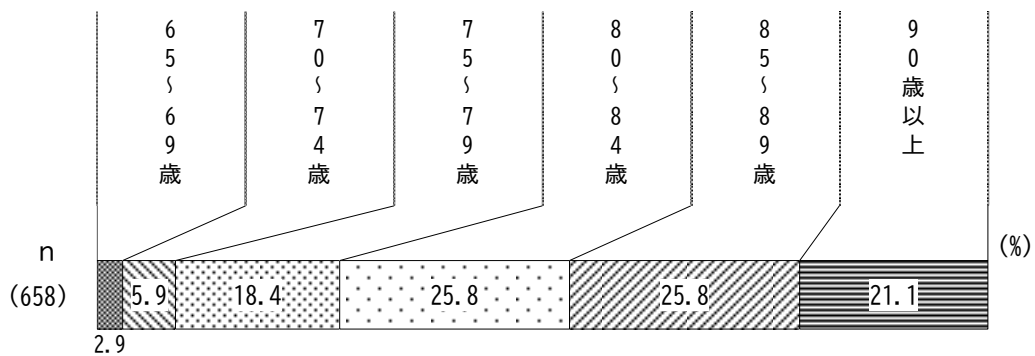
### (1) 性別

「男性」が40.7%、「女性」が59.3%となっている。



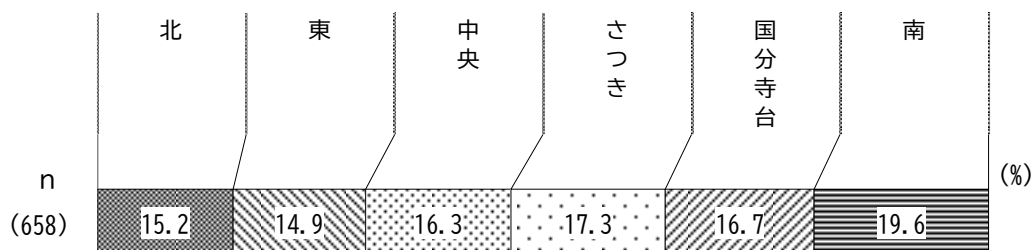
### (2) 年齢

「80～84歳」と「85～89歳」がともに25.8%で最も多く、次いで、「90歳以上」(21.1%)、「75～79歳」(18.4%)となっている。



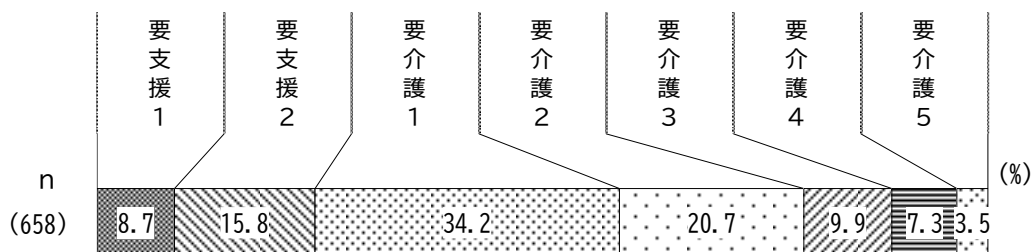
### (3) 圏域

「南」が19.6%で最も多く、次いで、「さつき」(17.3%)、「国分寺台」(16.7%)、「中央」(16.3%)となっている。



（4）介護度

「要介護1」が34.2%で最も多く、次いで、「要介護2」（20.7%）、「要支援2」（15.8%）、「要介護3」（9.9%）となっている。

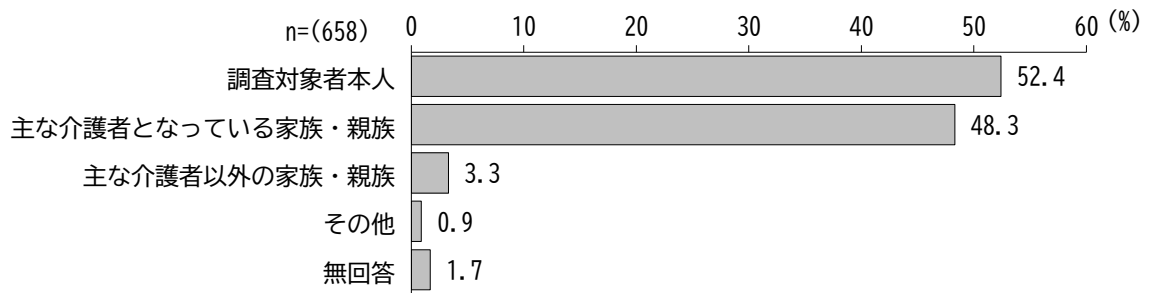


## 2. A票・調査対象者本人について

### (1) 調査票の回答者

問1 現在、この調査票にご回答を頂いているのは、どなたですか（複数回答可）

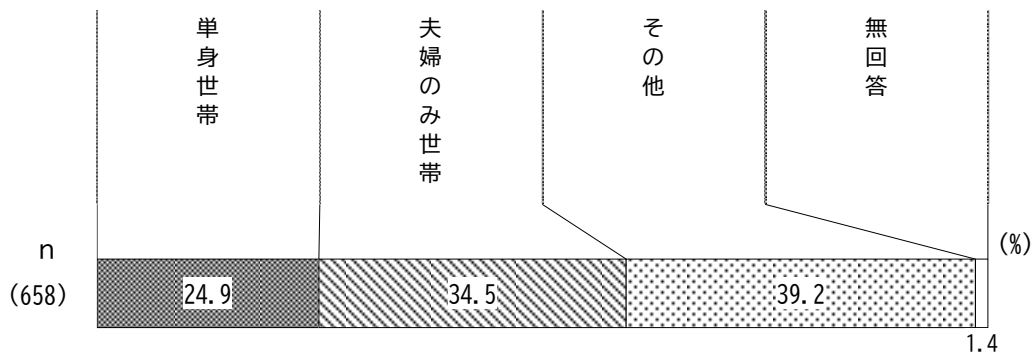
「調査対象者本人」が52.4%で最も多く、次いで、「主な介護者となっている家族・親族」（48.3%）、「主な介護者以外の家族・親族」（3.3%）となっている。



### (2) 世帯類型

問2 世帯類型について、ご回答ください（1つに〇）

「単身世帯」が24.9%、「夫婦のみ世帯」が34.5%、「その他」が39.2%となっている。

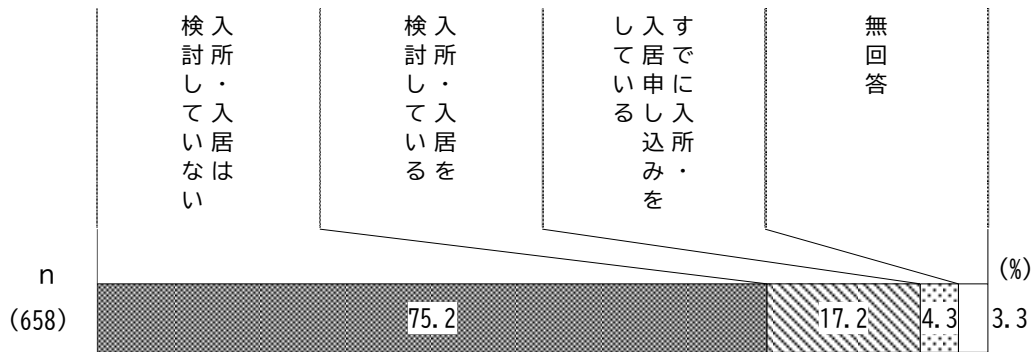


（3）施設等への入所・入居の検討状況

問3 現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください（1つに○）

※「施設等」とは、特別養護老人ホーム、老人保健施設、介護療養型医療施設、介護医療院、特定施設（有料老人ホーム等）、グループホーム、地域密着型特定施設、地域密着型特別養護老人ホームを指します。

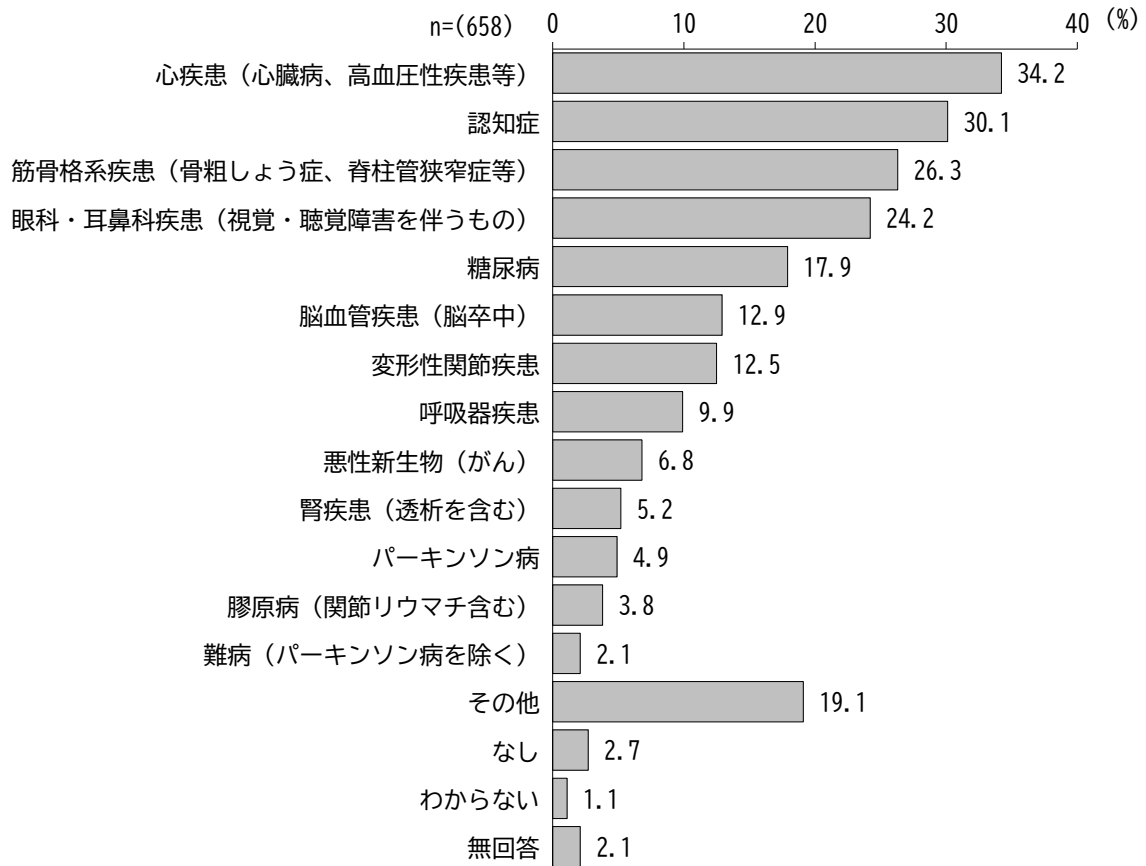
「入所・入居は検討していない」が75.2%で最も多く、次いで、「入所・入居を検討している」（17.2%）、「すでに入所・入居申し込みをしている」（4.3%）となっている。



（4）現在抱えている傷病

問4 ご本人（認定調査対象者）が、現在抱えている傷病について、ご回答ください  
（あてはまるものすべてに○）

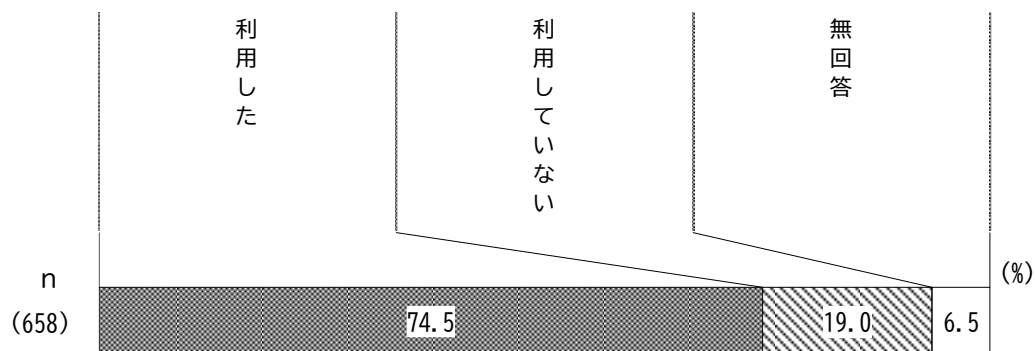
「心疾患（心臓病、高血圧性疾患等）」が34.2%で最も多く、次いで、「認知症」（30.1%）、「筋骨格系疾患（骨粗しょう症、脊柱管狭窄症等）」（26.3%）、「眼科・耳鼻科疾患（視覚・聴覚障害を伴うもの）」（24.2%）となっている。



（5）介護保険サービス利用の有無

問5 令和7年10月の1か月の間に、（住宅改修、福祉用具貸与・購入以外の）介護保険サービスを利用しましたか（1つに○）

「利用した」が74.5%、「利用していない」が19.0%となっている。



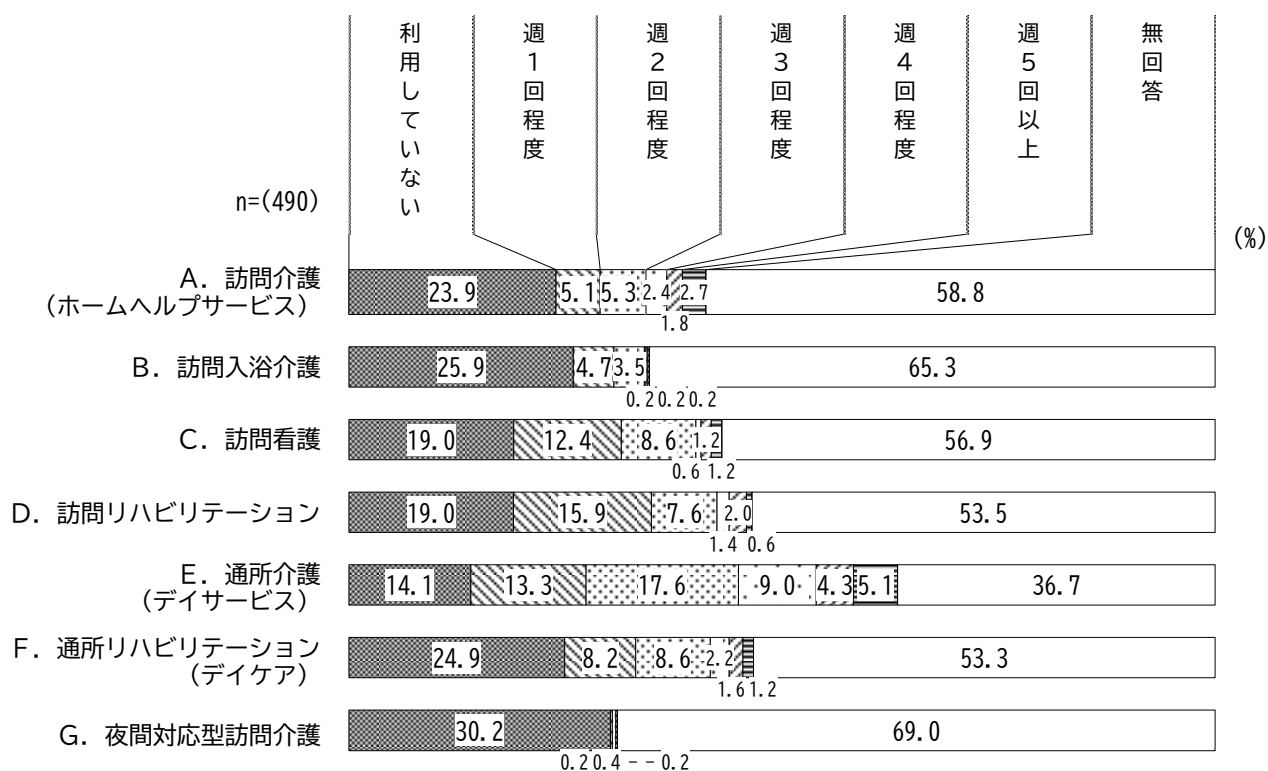
（6）介護保険サービスの利用状況

問6 問5で「1. 利用した」と回答した方にお伺いします。以下の介護保険サービスについて、令和7年10月の1か月間の利用状況をご回答ください。対象の介護保険サービスをご利用になっていない場合は、「利用していない（0回、1. 利用していない）」を選択してください（それぞれ1つに○）。

< 1週間あたりの利用回数 >

下記のA～Gの介護保険サービスについて、週1回以上利用している割合の計でみると、「E. 通所介護（デイケア）」49.3%で最も多く、次いで、「D. 訪問リハビリテーション」（27.5%）、「C. 訪問看護」（24.0%）、「F. 通所リハビリテーション（デイケア）」（21.8%）、「A. 訪問介護（ホームヘルプサービス）」（17.3%）、「B. 訪問入浴介護」（8.8%）、「G. 夜間対応型訪問介護」（0.8%）となっている。

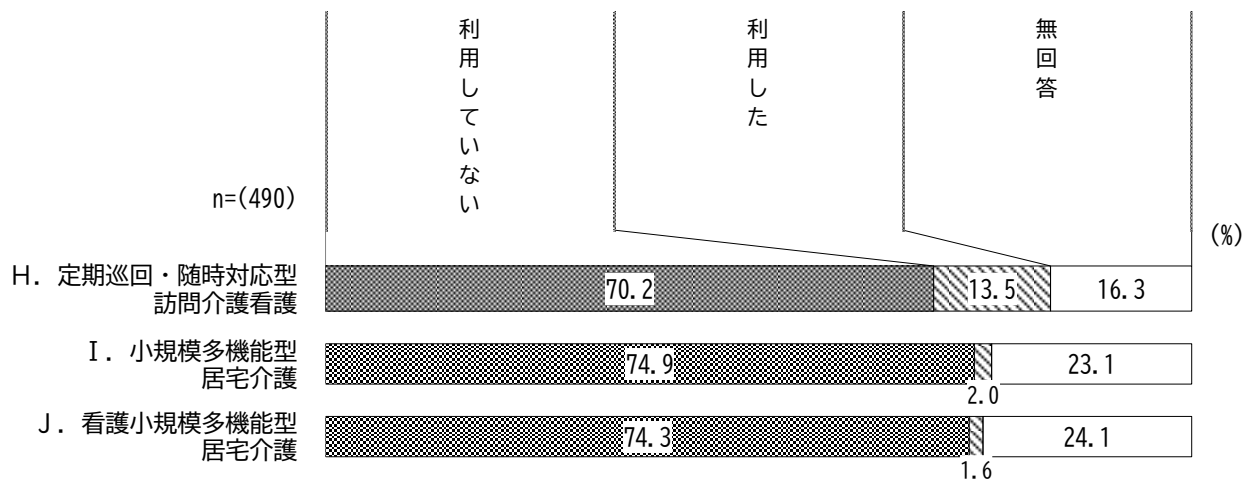
「E. 通所介護（デイケア）」は「週2回程度」、「D. 訪問リハビリテーション」と「C. 訪問看護」は「週1回程度」の利用が多い。



#### 第4章 単純集計結果（在宅介護実態調査）

##### <利用の有無>

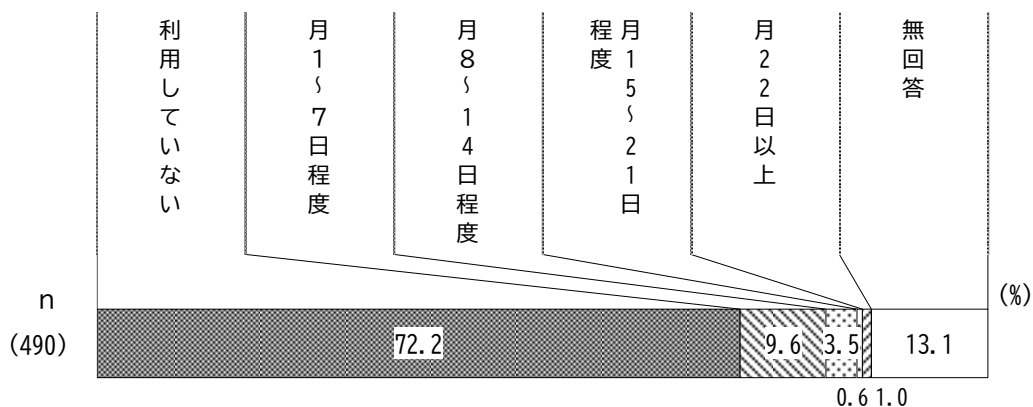
下記のH～Jの介護保険サービスについて、いずれも「利用していない」割合が7割台となっている。その中で、「H. 定期巡回・随時対応型訪問介護看護」を「利用した」が13.5%であった。



##### <ショートステイ・1か月あたりの利用日数>

「利用していない」が72.2%であった。

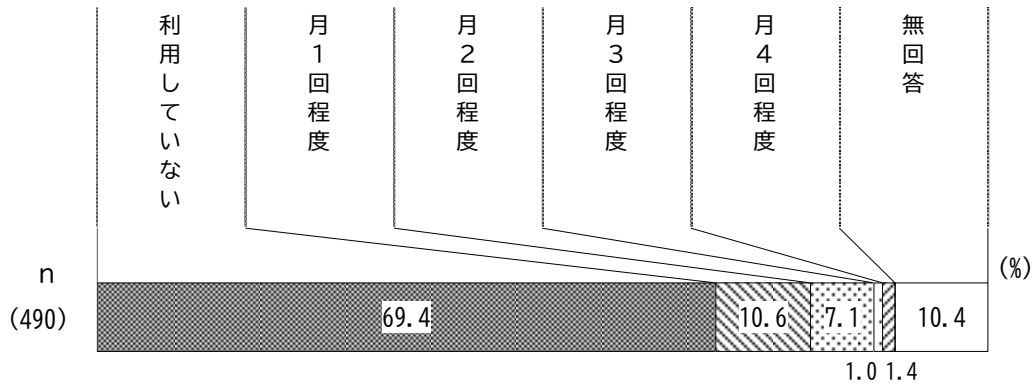
「月1～7日程度」以上の利用している割合の計は14.7%であり、その中で「月1～7日程度」(9.6%)の利用が多くなっている。



<居宅療養管理指導（医師、歯科医師、薬剤師などのよる訪問）・1か月あたりの利用回数>

「利用していない」が69.4%であった。

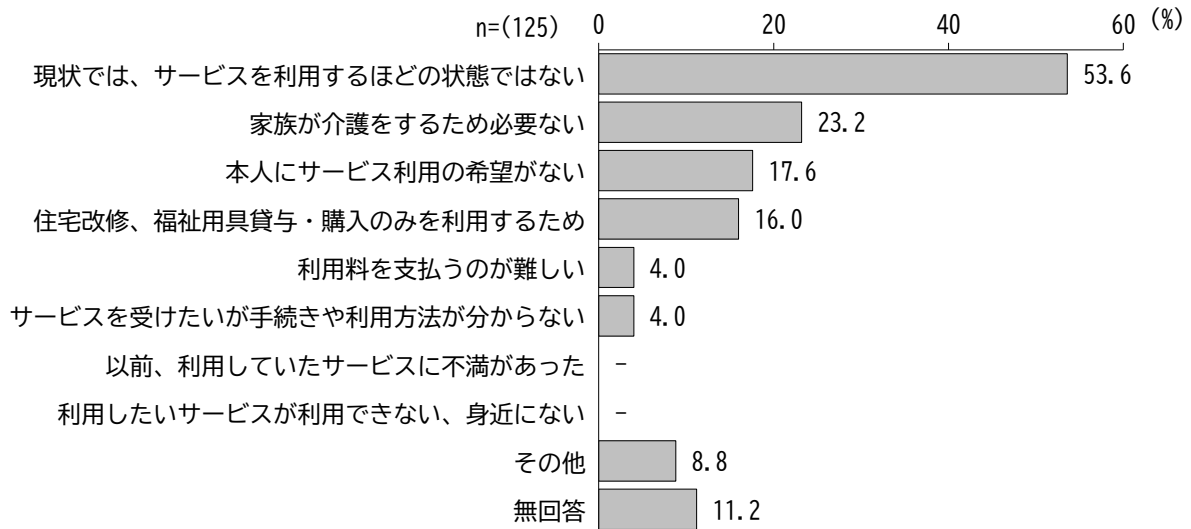
「月1日程度」以上の利用している割合の計は20.1%であり、その中で「月1日程度」（10.6%）、  
「月2回程度」（7.1%）の利用が多い。



（7）介護保険サービスを利用していない理由

問7 問5で「2. 利用していない」と回答した方にお伺いします。  
 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか（あてはまるものすべてに○）

「現状では、サービスを利用するほどの状態ではない」が53.6%で最も多く、次いで、「家族が介護をするため必要ない」（23.2%）、「本人にサービス利用の希望がない」（17.6%）、「住宅改修、福祉用具貸与・購入のみを利用するため」（16.0%）となっている。

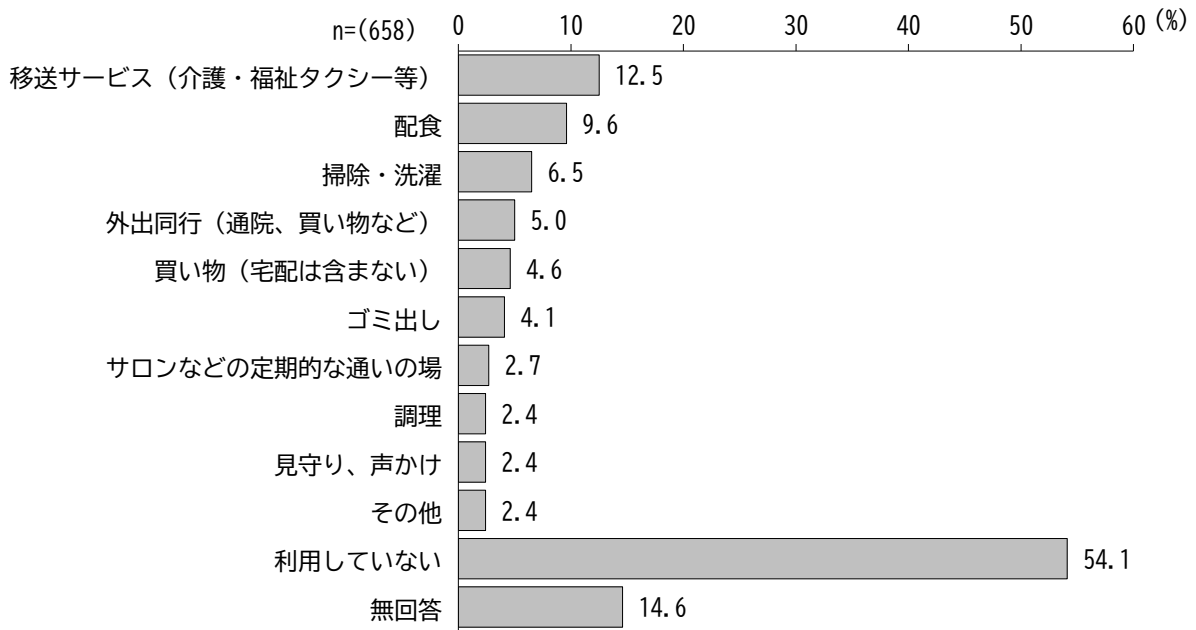


（8）介護保険サービス以外の支援・サービスの利用状況

問8 現在、利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください（あてはまるものすべてに○）

※総合事業に基づく支援・サービスは、「介護保険サービス」に含めます。

「利用していない」が54.1%で最も多く、次いで、「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」（12.5%）、「配食」（9.6%）、「掃除・洗濯」（6.5%）となっている。



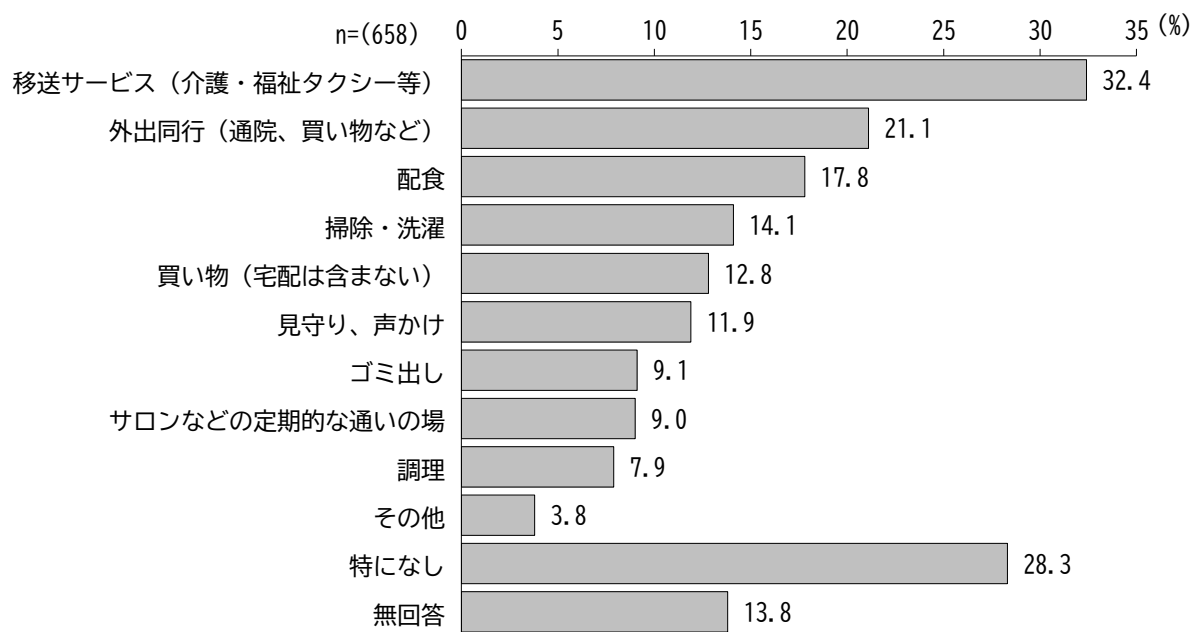
（9）在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス

問9 今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているが、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください  
（あてはまるものすべてに○）

※介護保険サービス、介護保険以外の支援・サービスともに含みます。

「移送サービス（介護・福祉タクシー等）」が32.4%で最も多く、次いで、「外出同行（通院、買い物など）」（21.1%）、「配食」（17.8%）、「掃除・洗濯」（14.1%）となっている。

一方、「特になし」は28.3%であった。

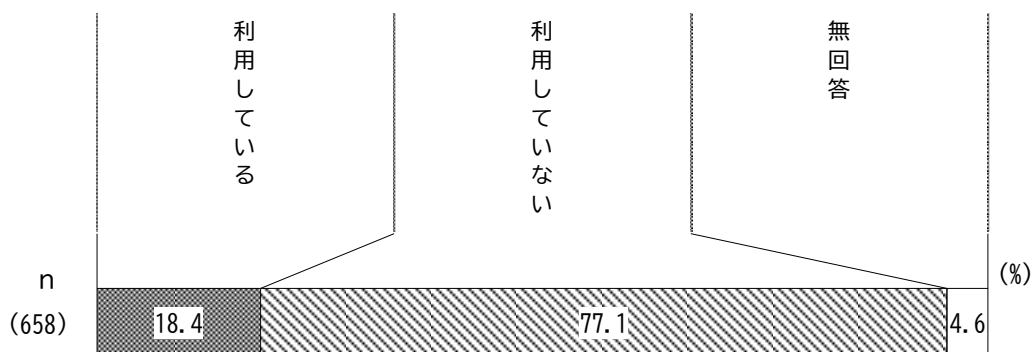


（10）訪問診療の利用状況

問10 ご本人（認定調査対象者）は、現在、訪問診療を利用していますか（1つに○）

※訪問歯科診療や居宅療養管理指導等は含みません。

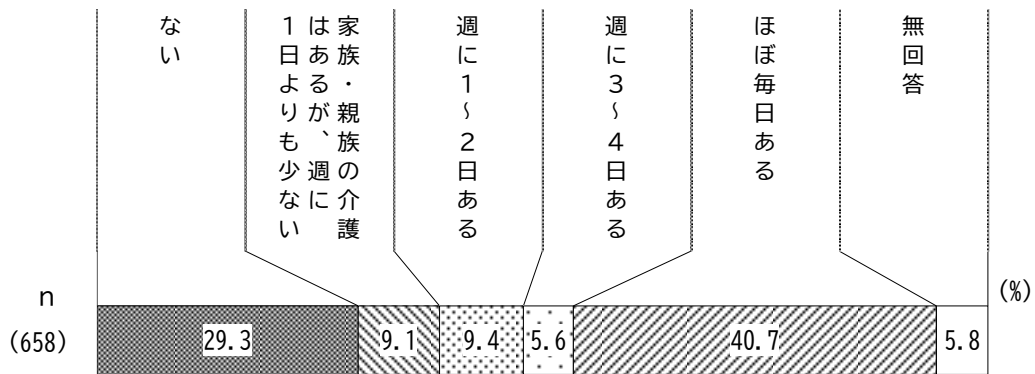
「利用している」が18.4%、「利用していない」が77.1%となっている。



(11) 家族・親族からの介護の頻度

問11 ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか（同居していない子どもや親族等からの介護を含む）（1つに○）

「ほぼ毎日ある」が40.7%で最も多く、次いで、「ない」（29.3%）、「週に1～2日ある」（9.4%）、「家族・親族の介護はあるが、週に1日より少ない」（9.1%）となっている。



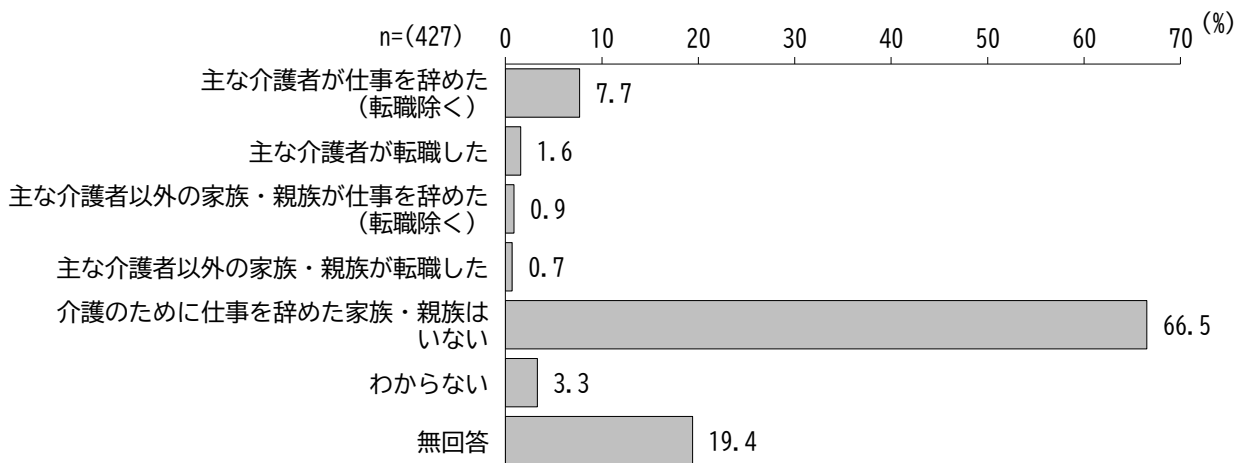
### 3. B票・主な介護者について

#### (1) 介護理由による離職者の有無

問1 ご家族やご親族の中で、ご本人（認定調査対象者）の介護を主な理由として、過去1年の間に仕事を辞めた方はいますか（現在働いているかどうかや、現在の勤務形態は問いません）（あてはまるものすべてに○）

※自営業や農林水産業のお仕事を辞めた方を含みます。

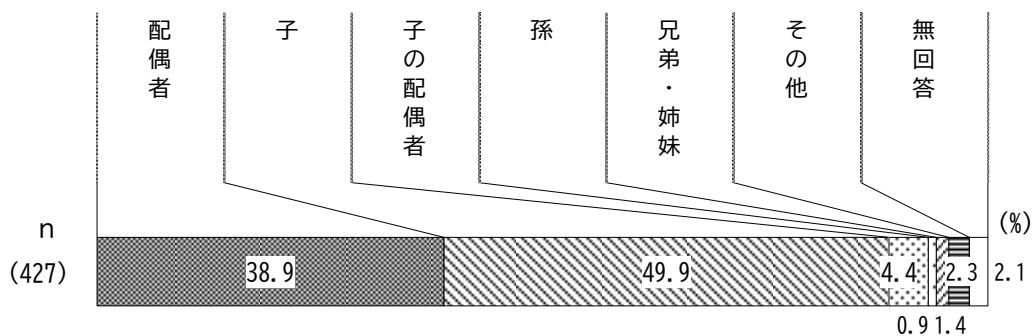
「介護のために仕事を辞めた家族・親族はいない」が66.5%で最も多く、次いで、「主な介護者が仕事を辞めた（転職除く）」（7.7%）、「主な介護者が転職した」（1.6%）となっている。



#### (2) 主な介護者

問2 主な介護者の方は、どなたですか（1つに○）

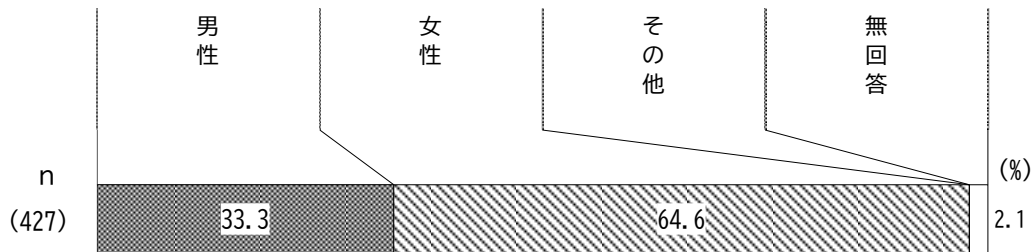
「子」が49.9%で最も多く、次いで、「配偶者」（38.9%）、「子の配偶者」（4.4%）となっている。



（3）主な介護者の性別

問3 主な介護者の方の性別について、ご回答ください（1つに○）

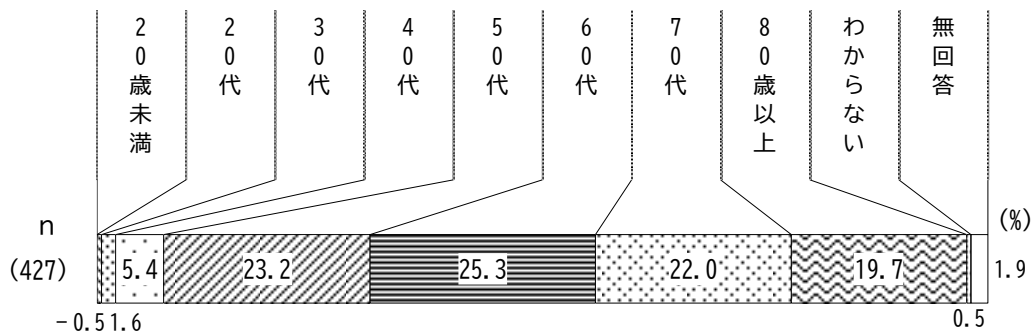
「男性」が33.3%、「女性」が64.6%となっている。



（4）主な介護者の方の年齢

問4 主な介護者の方の年齢について、ご回答ください（1つに○）

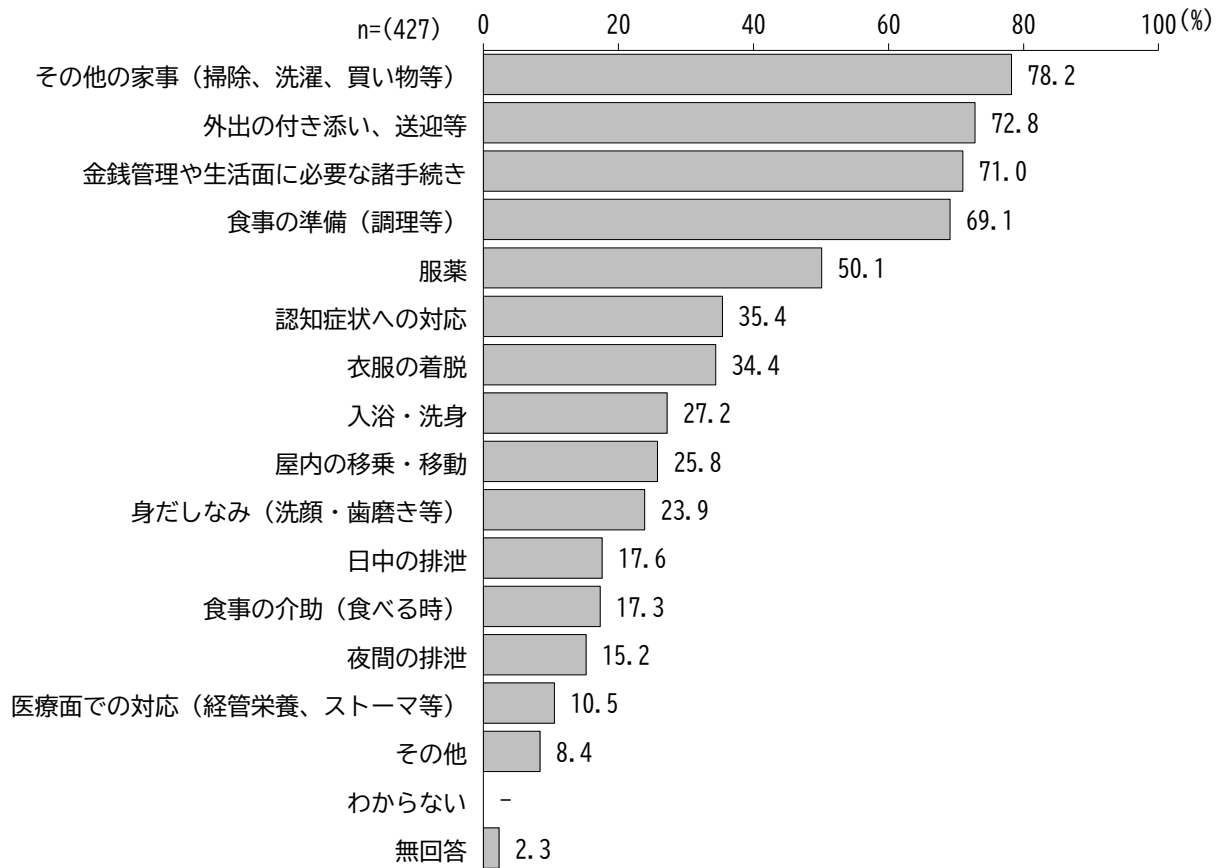
「60代」が25.3%で最も多く、次いで、「50代」（23.2%）、「70代」（22.0%）、「80歳以上」（19.7%）となっている。



（5）介護の内容

問5 現在、主な介護者の方が行っている介護等について、ご回答ください  
 （あてはまるものすべてに○）

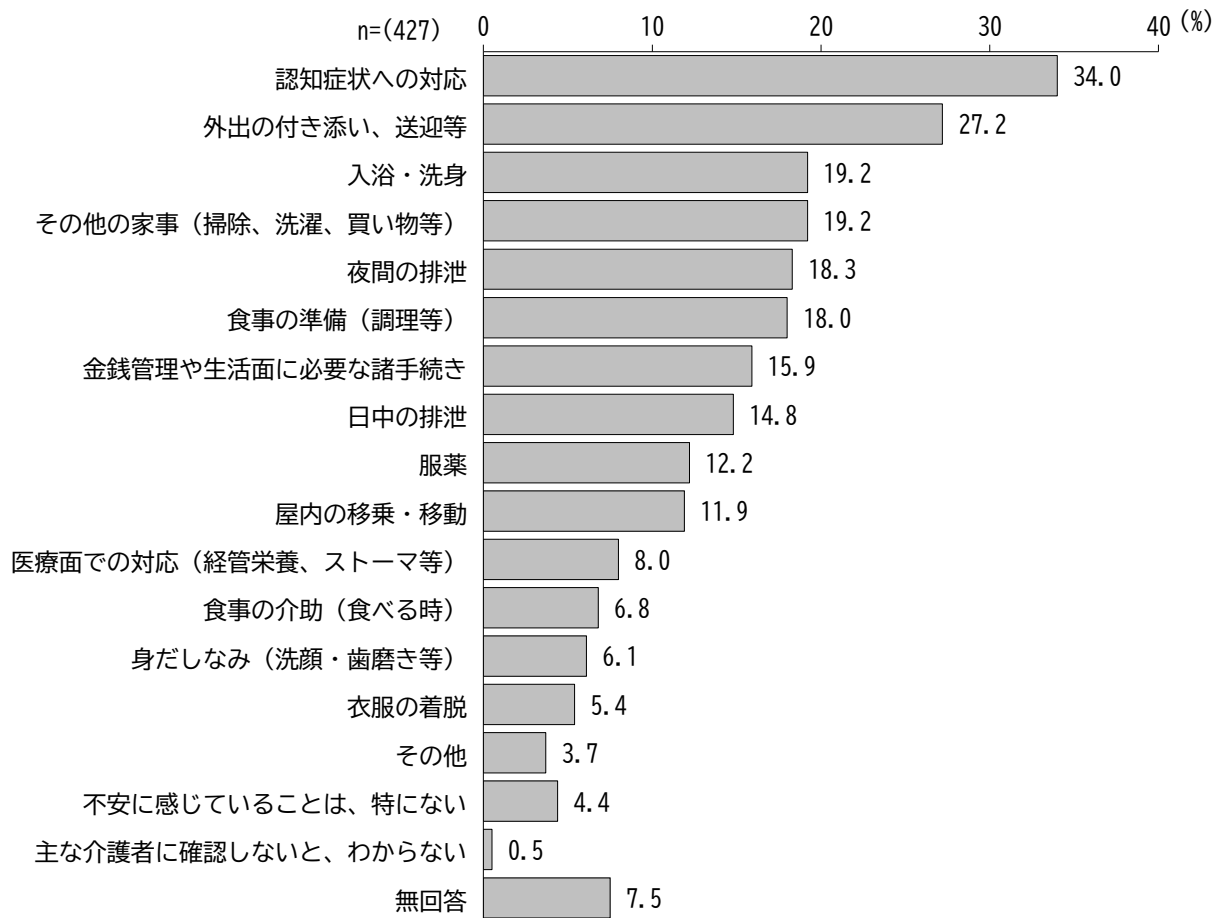
「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」が78.2%で最も多く、次いで、「外出の付き添い、送迎等」（72.8%）、「金銭管理や生活面に必要な諸手続き」（71.0%）、「食事の準備（調理等）」（69.1%）、「服薬」（50.1%）となっている。



## (6) 不安に感じる介護等

問6 現在の生活を継続していくにあたって、主な介護者の方が不安に感じる介護等について、ご回答ください（現状で行っているか否かは問いません）（3つまで○）

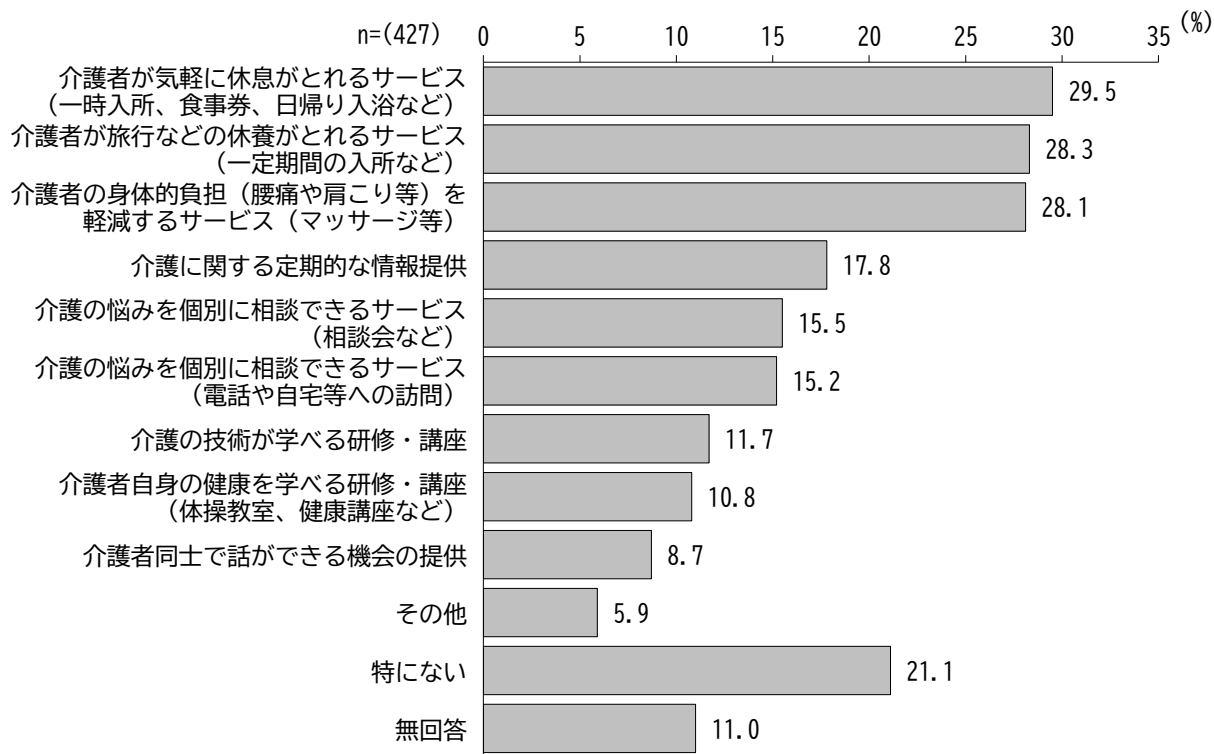
「認知症状への対応」が34.0%で最も多く、次いで、「外出の付き添い、送迎等」（27.2%）、「入浴・洗身」「その他の家事（掃除、洗濯、買い物等）」（ともに19.2%）、「夜間の排泄」（18.3%）、「食事の準備（調理等）」（18.0%）となっている。



（7）介護者自身が受けてたい支援

問7 介護者ご自身が受けてたい支援はありますか（あてはまるものすべてに○）

「介護者が気軽に休息がとれるサービス（一時入所、食事券、日帰り入浴など）」が29.5%で最も多く、次いで、「介護者が旅行などの休養がとれるサービス（一定期間の入所など）」（28.3%）、「介護者の身体的負担（腰痛や肩こり等）を軽減するサービス（マッサージ等）」（28.1%）、「介護に関する定期的な情報提供」（17.8%）となっている。

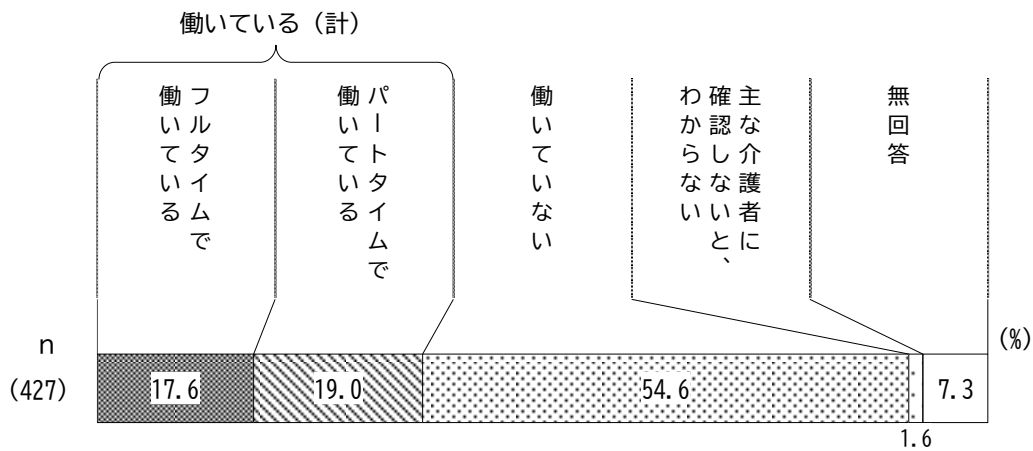


（8）主な介護者の勤務形態

問8 主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください（1つに○）

※「パートタイム」とは、「1週間の所定労働時間が、同一の事業所に雇用される通常の労働者に比べて短い方」が該当します。いわゆる「アルバイト」、「嘱託」、「契約社員」等の方を含みます。自営業・フリーランス等の場合も、就労時間・日数等から「フルタイム」・「パートタイム」のいずれかを選択してください。

「働いていない」が54.6%、「フルタイムで働いている」と「パートタイムで働いている」を合わせた『働いている（計）』は36.6%となっている。

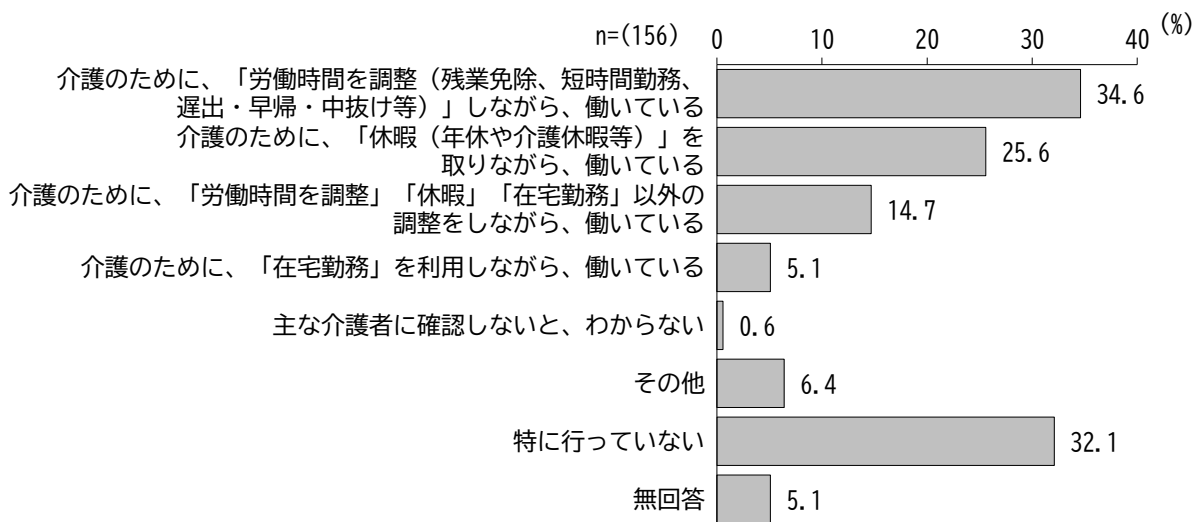


（9）働き方の調整等

問9 問8で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、介護をするにあたって、何か働き方についての調整等をしていますか（あてはまるものすべてに○）

「介護のために、「労働時間を調整（残業免除、短時間勤務、遅出・早帰・中抜け等）」しながら、働いている」が34.6%で最も多く、次いで、「介護のために、「休暇（年休や介護休暇等）」を取りながら、働いている」（25.6%）、「介護のために、「労働時間を調整」「休暇」「在宅勤務」以外の調整をしながら、働いている」（14.7%）となっている。

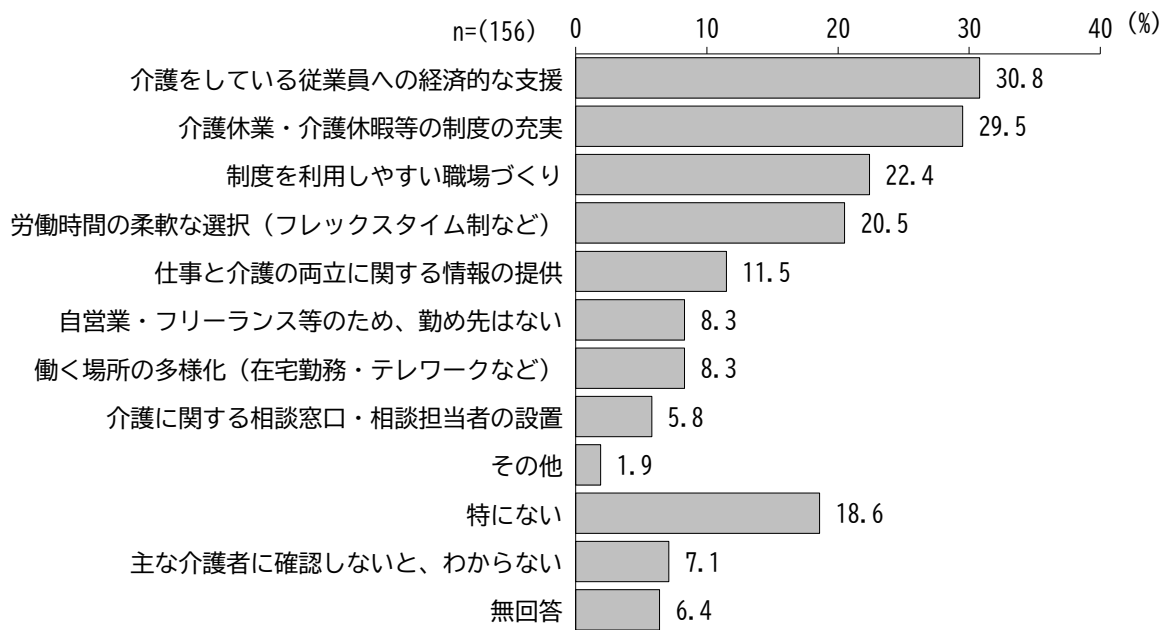
一方、「特に行っていない」は32.1%であった。



(10) 仕事と介護の両立に効果的な勤務先の支援

問10 問8で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか（3つまで○）

「介護をしている従業員への経済的な支援」が30.8%で最も多く、次いで、「介護休業・介護休暇等の制度の充実」（29.5%）、「制度を利用しやすい職場づくり」（22.4%）、「労働時間の柔軟な選択（フレックスタイム制など）」（20.5%）となっている。



(11) 両立の見通し

問11 問8で「1. フルタイムで働いている」「2. パートタイムで働いている」と回答した方にお伺いします。主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか（1つに○）

「問題はあるが、何とか続けていける」が59.6%で最も多く、次いで、「問題なく、続けていける」（17.3%）、「続けていくのは、やや難しい」（9.0%）、「続けていくのは、かなり難しい」（4.5%）となっている。

